

2020年度 決算説明会

2021年5月12日（水）

代表取締役社長CEO

加藤 照和

本日の内容

1. 2020年度 決算概況
2. COVID-19の影響
3. 国内事業
4. 海外事業
5. 2021年度 業績予想
6. 中国事業の展望
7. ESG・サステナビリティ

本日の内容

- 1. 2020年度 決算概況**
- 2. COVID-19の影響**
- 3. 国内事業**
- 4. 海外事業**
- 5. 2021年度 業績予想**
- 6. 中国事業の展望**
- 7. ESG・サステナビリティ**

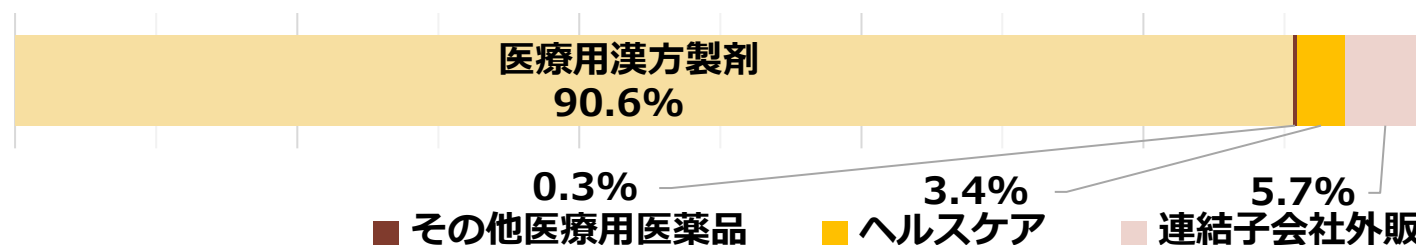
2020年度 決算概況

(百万円)

	2020年度 修正計画 (2021年2月5日公表)	2020年度 実績	達成率	2019年度 実績	前期比	
					金額	伸長率
売上高	130,500	130,883	100.3%	123,248	+7,635	+6.2%
国内	—	124,516	—	—	—	—
海外	—	6,367	—	—	—	—
営業利益 (営業利益率)	19,300 (14.8%)	19,382 (14.8%)	100.4%	18,876 (15.3%)	+505	+2.7%
経常利益	20,200	20,866	103.3%	19,649	+1,216	+6.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	15,000	15,332	102.2%	13,765	+1,567	+11.4%

0% 20% 40% 60% 80% 100%

売上構成比率



COVID-19による業績への影響はあるものの増収増益の決算（前期比） 売上高、利益ともに修正計画を達成

売上高	130,883 百万円	計画達成率	100.3%	前期比	+6.2%
------------	--------------------	-------	---------------	-----	--------------

- 国内事業の売上高は、124,516百万円
- 医療用漢方製剤129処方 of 売上高は、前期比 1.1%伸長
- 一般用漢方製剤などのヘルスケア売上高は、前期比 16.7%伸長
- 海外事業の売上高は、6,367百万円

営業利益	19,382 百万円	計画達成率	100.4%	前期比	+2.7%
-------------	-------------------	-------	---------------	-----	--------------

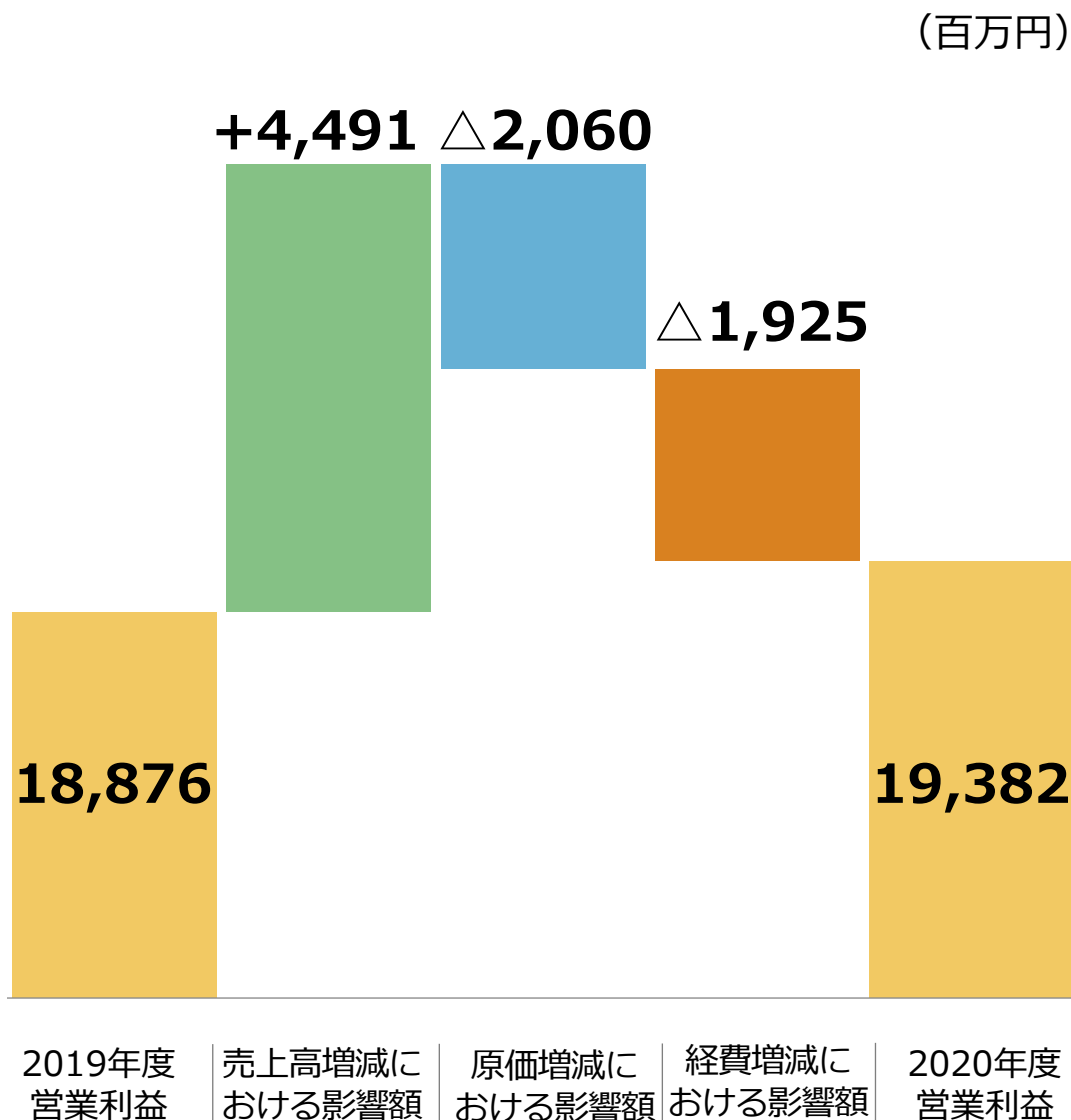
営業利益率	14.8 %			前期比	△0.5pt
--------------	---------------	--	--	-----	---------------

- 売上原価率は、薬価改定による上昇分を生薬関連コストで吸収したものの、中国事業の影響により、前期比+1.5ptで42.7%。計画比では+0.2pt。
- 販管費率は、COVID-19の影響による活動の変化に伴う経費の減少等で 前期比△1.1ptで42.4%。計画比では△0.3pt。

経常利益	20,866 百万円	計画達成率	103.3%	前期比	+6.2%
-------------	-------------------	-------	---------------	-----	--------------

親会社株主に帰属する 当期純利益	15,332 百万円	計画達成率	102.2%	前期比	+11.4%
----------------------------	-------------------	-------	---------------	-----	---------------

営業利益の増減要因（前期比）



(百万円)

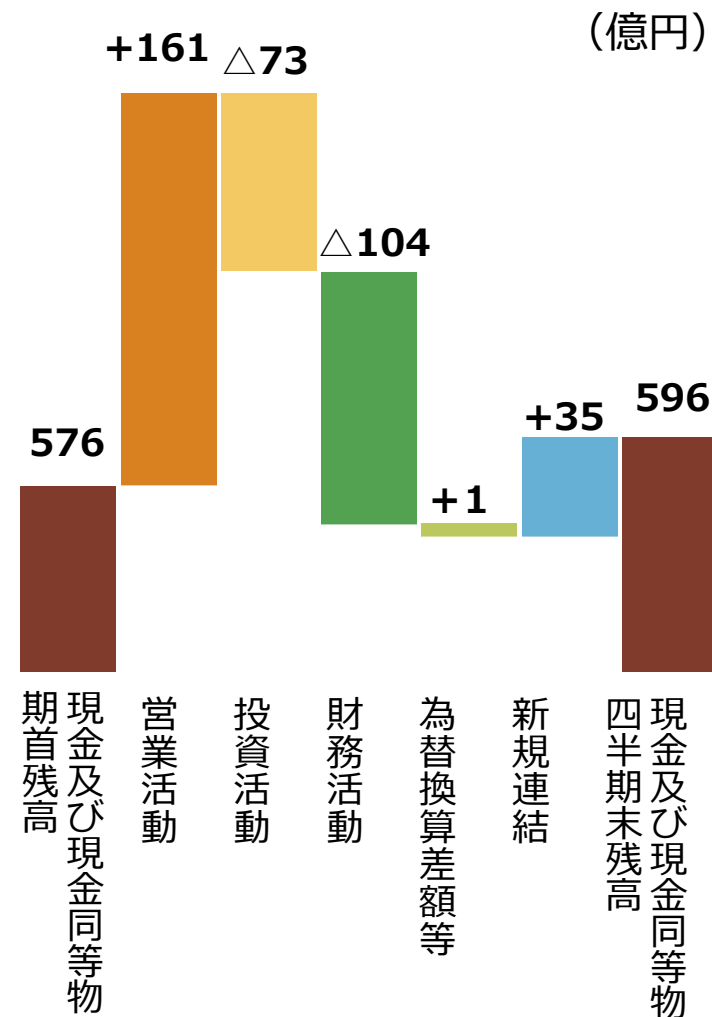
売上高増減影響額	+4,491 内訳
国内	+945
海外	+3,546
売上原価増減影響額	△2,060 内訳
販売単価・構成（国内）	△523
生薬関連費用（国内）	+1,047
外部販売（海外）	△2,007
PPA結果の反映 <small>（たな卸資産）</small>	△577
経費増減影響額	△1,925 内訳
販売関連費用	△872
研究開発費	△207
旅費交通費	+758
平安津村薬業の販管費	△1,205
のれん等の償却	△533
その他	+134

財務状態およびキャッシュ・フロー

(百万円)

	2019年度	2020年度	増減額
資産合計	311,990	319,063	7,073
流動資産	196,973	204,273	7,300
固定資産	115,017	114,789	△227
負債合計	97,993	85,894	△12,098
流動負債	48,476	48,380	△95
固定負債	49,516	37,513	△12,003
純資産合計	213,997	233,169	19,171
自己資本比率	65.8%	68.3%	2.5pt

	2019年度	2020年度	増減額
たな卸資産計	75,806	80,755	4,948
商品及び製品	10,924	13,939	3,014
仕掛品	12,418	13,396	977
原材料及び貯蔵品	52,463	53,419	955



※2019年度実績数値をPPA調整後に組み替えております。

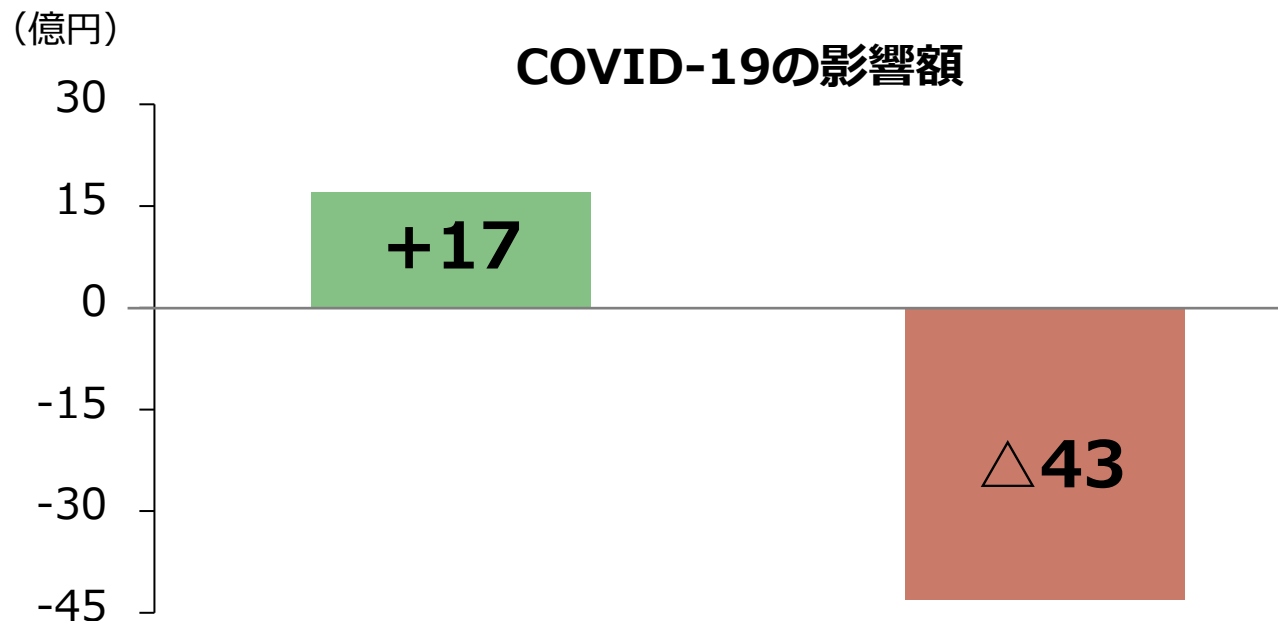
本日の内容

1. 2020年度 決算概況
2. COVID-19の影響
3. 国内事業
4. 海外事業
5. 2021年度 業績予想
6. 中国事業の展望
7. ESG・サステナビリティ

医療用漢方製剤の売上高への影響分析

(実売ベース)

COVID-19関連症状緩和への漢方薬の期待は高まりつつも、風邪関連処方への減少が大きく影響額は△約**26億円**であった



(風邪関連処方へは△27億円)

COVID-19の影響で増減した主な処方

(実売ベース)



プラス処方

- 補中益気湯 (倦怠感、食欲不振)
- 十全大補湯 (倦怠感、食欲不振)
- 加味逍遙散 (精神不安、月経不順)
- 半夏厚朴湯 (不安、不眠)
- 防風通聖散 (肥満症)
- 荊芥連翹湯 (にきび)
- 清上防風湯 (にきび)
- 十味敗毒湯 (皮膚炎)

マイナス処方

- ✓ 麦門冬湯 (咳、気管支炎)
- ✓ 小青竜湯 (鼻炎、気管支炎)
- ✓ 小柴胡湯加桔梗石膏 (扁桃炎)
- ✓ 麻黄湯 (インフルエンザ、感冒)
- ✓ 竹筴温胆湯 (インフルエンザ、風邪)
- ✓ 葛根湯加川芎辛夷 (鼻炎、鼻づまり)
- ✓ 桔梗湯 (扁桃炎)
- ✓ 辛夷清肺湯 (鼻炎、鼻づまり)
- ✓ 麻黄附子細辛湯 (感冒、気管支炎)
- 芍薬甘草湯 (こむら返り)

※芍薬甘草湯以外は風邪関連処方

	営業活動に与えた影響
ポジティブ 	<ul style="list-style-type: none">◇ COVID-19関連症状に対する処方機会の増加 (精神疾患、皮膚疾患などで↑)◇ 漢方薬への期待の高まり (Web講演会による10処方未満医師とのコンタクト↑)
ネガティブ 	<ul style="list-style-type: none">◇ 感染予防対策の励行による上気道炎などの減少◇ 受診控えと手術件数の減少◇ 医療機関の訪問規制強化

本日の内容

1. 2020年度 決算概況
2. COVID-19の影響
3. 国内事業
4. 海外事業
5. 2021年度 業績予想
6. 中国事業の展望
7. ESG・サステナビリティ

医療用医薬品市場との比較

(薬価ベース)

	医療用医薬品市場 (前期比)	ツムラ (前期比)	当社から見た 市場との比較
全体	△2.7%	+1.6%	+4.3pt
病院 (HP)	△1.3%	△1.9%	△0.6pt
一般診療所 (GP)	△3.7%	+2.4%	+6.1pt

Copyright © 2021 IQVIA.
「JPM 2019年4月～2021年3月」
をもとに当社が独自に集計 無断転載禁止

育薬処方・Growing処方 売上高

(百万円)

	売上 順位	製品No./処方名	2019年度	2020年度	前期比	
育薬 処方	1	100 大建中湯	10,357	10,394	+37	+0.4%
	2	54 抑肝散	7,774	7,884	+110	+1.4%
	4	43 六君子湯	7,370	7,501	+130	+1.8%
	8	107 牛車腎気丸	3,603	3,628	+25	+0.7%
	24	14 半夏瀉心湯	1,390	1,413	+22	+1.6%
育薬処方合計			30,496	30,822	+325	+1.1%
Growing 処方	3	41 補中益気湯	7,113	7,632	+519	+7.3%
	5	68 芍薬甘草湯	5,202	5,084	△118	△2.3%
	10	29 麦門冬湯	4,839	3,513	△1,325	△27.4%
	7	24 加味逍遙散	4,598	4,873	+274	+6.0%
	6	17 五苓散	4,491	4,960	+468	+10.4%
Growing処方合計			26,245	26,064	△180	△0.7%
育薬・Growing処方以外の119処方合計			60,605	61,725	+1,119	+1.8%
医療用漢方製剤129処方合計			117,347	118,612	+1,264	+1.1%

前期比プラスの主な要因

(前期比)

大建中湯
(+0.4%)



便秘に伴う「腹部膨満感」の啓発活動による市場の顕在化

抑肝散
(+1.4%)



認知症の周辺症状に応じた、人參養榮湯など複数の処方提案

六君子湯
(+1.8%)



FD（機能性胃腸症）やGERD（胃食道逆流症）に伴う「上腹部症状」の啓発活動による市場の顕在化

牛車腎気丸
(+0.7%)



整形外科・麻酔科・泌尿器科を中心に情報提供を展開

半夏瀉心湯
(+1.6%)



六君子湯とのデュアルプロモーションとして、新しいEBMによるGERD（胃食道逆流症）に伴う「胸やけ」の啓発活動を展開

営業施策により、病院（HP）のマイナスを一般診療所（GP）でカバー

- 高齢者関連領域、がん領域（支持療法）、女性関連領域を重点3領域と位置付け、集中的に活動する
- 育薬処方、Growing処方、重点3領域の関連処方による営業アプローチを展開する

高齢者関連領域		がん領域 (支持療法)	女性関連領域
精神・神経疾患	呼吸器疾患	副作用の軽減など	婦人科疾患
育 抑肝散 + 関連処方	G 麦門冬湯 + 関連処方	育 六君子湯 育 半夏瀉心湯 育 牛車腎気丸 + 関連処方	G 加味逍遙散 + 関連処方
消化器疾患 育 六君子湯 育 大建中湯 G 補中益気湯 + 関連処方	フレイルに伴う諸症状  育 牛車腎気丸 G 補中益気湯 + 関連処方		その他の疾患・症状など 育 大建中湯 G 五苓散 + 関連処方
循環器疾患における周辺症状  G 五苓散 + 関連処方			

育 育薬処方


G Growing処方


漢方薬の適応となる主な症状と代表処方

循環器疾患における周辺症状 (高齢者心不全)




浮腫・下痢・めまい (五苓散) 

倦怠感 (補中益気湯) 

食欲不振 (六君子湯) 

腹部膨満感 (大建中湯) 

冷え (牛車腎気丸) 

便秘 (麻子仁丸)


フレイルに伴う諸症状 (高齢者・虚弱)



排尿異常・痛み (牛車腎気丸) 

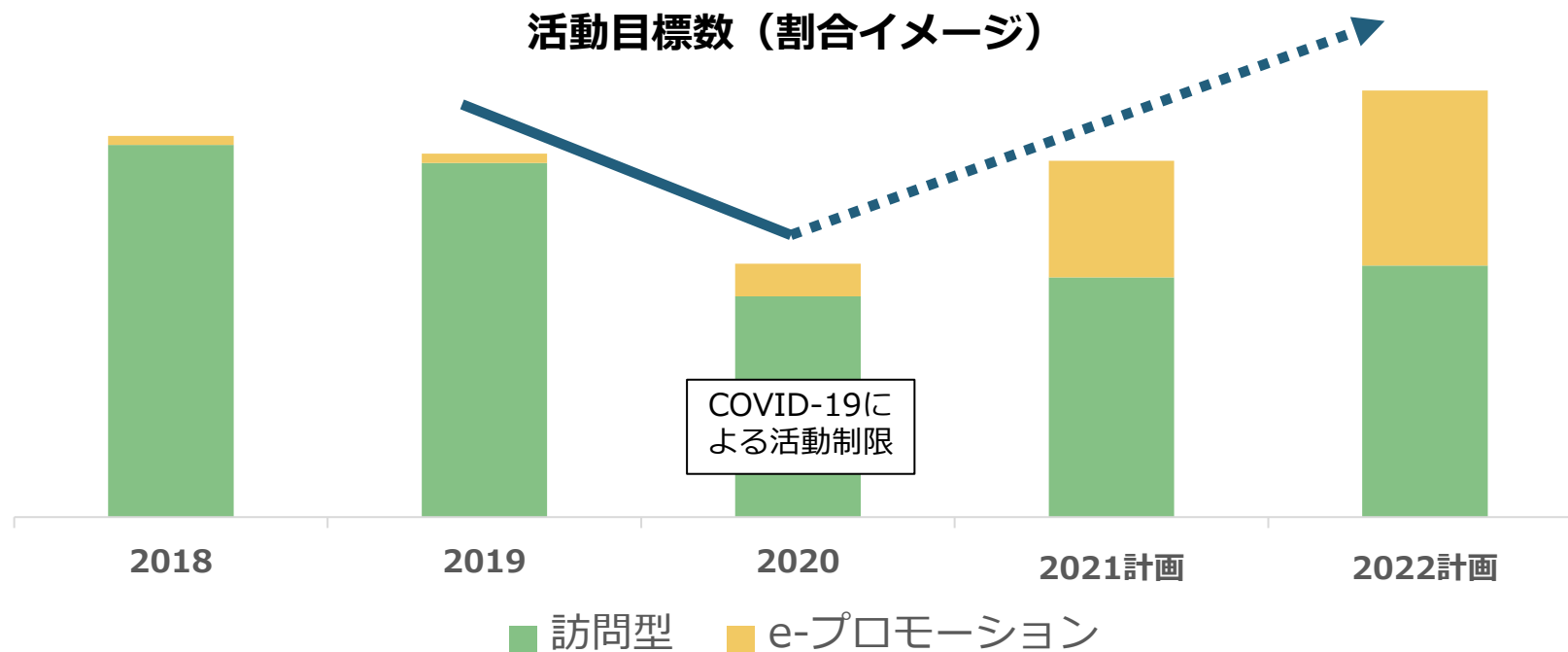
倦怠感 (補中益気湯) 

食欲不振 (六君子湯) 

不眠 (抑肝散) 

精神不安 (加味帰脾湯)

新しいカタチの情報提供活動で医師とのコンタクトを増やす



Web講演会



リモート面談



リモート説明会



オンデマンド
動画



自社サイト

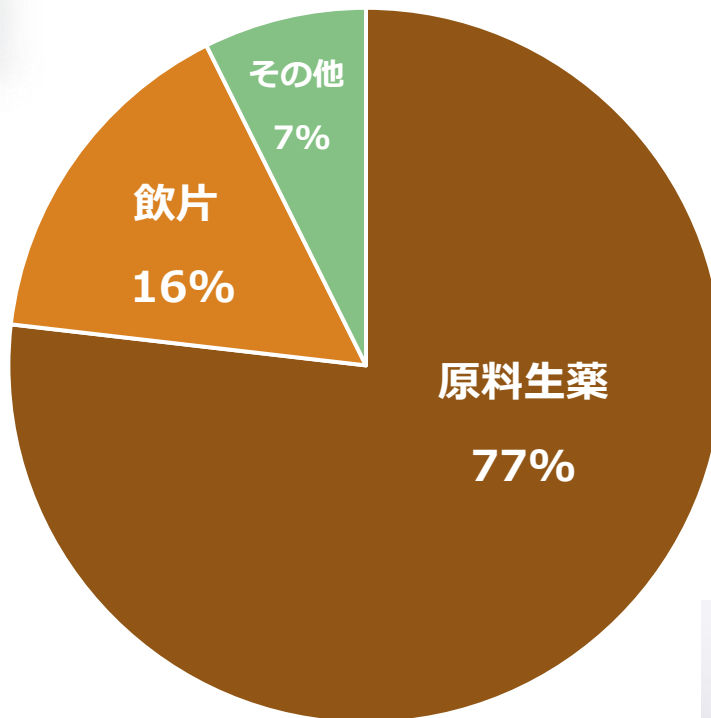
本日の内容

1. 2020年度 決算概況
2. COVID-19の影響
3. 国内事業
4. 海外事業
5. 2021年度 業績予想
6. 中国事業の展望
7. ESG・サステナビリティ

海外売上高：6,367百万円

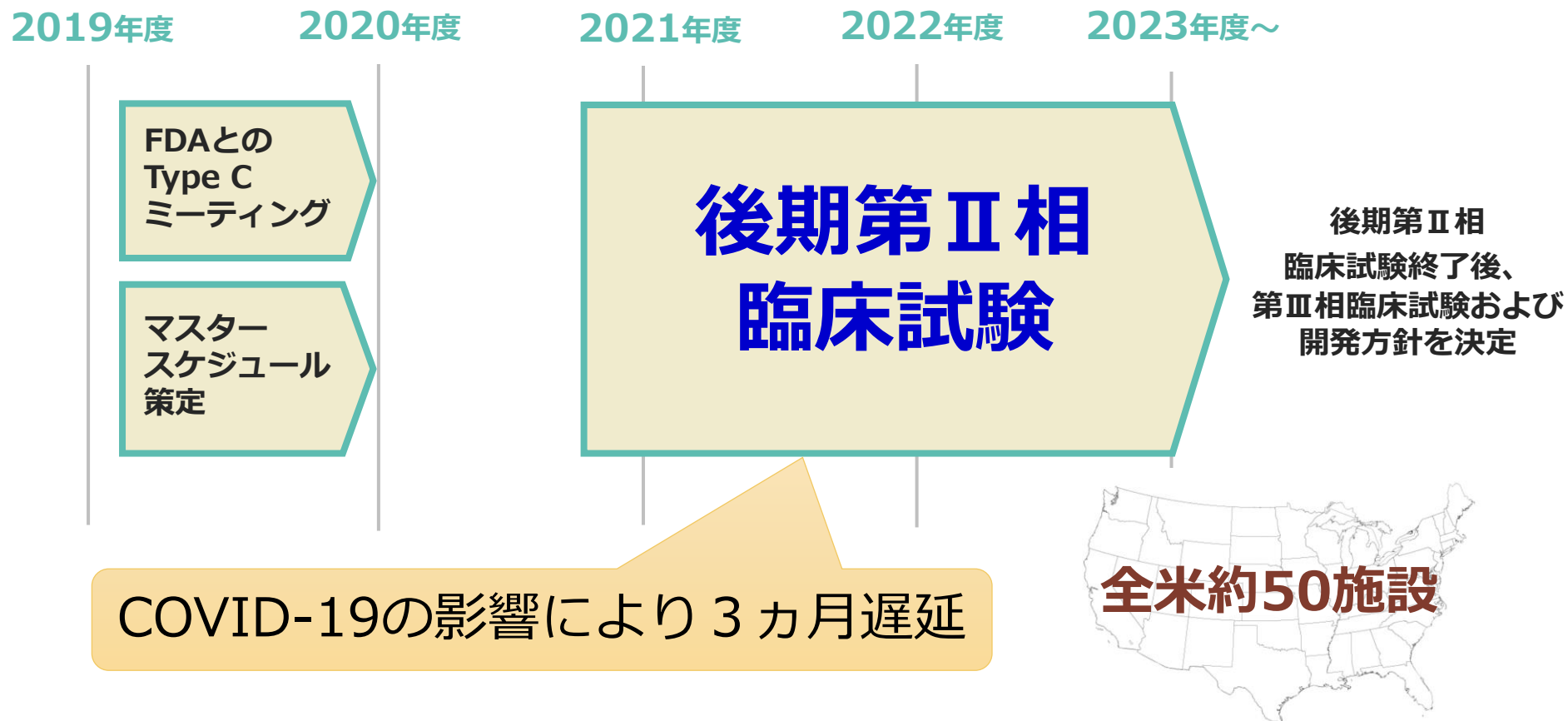


海外売上高構成比率



米国におけるTU-100（大建中湯）の開発方針

開発ターゲット疾患：術後イレウス（POI）



本日の内容

1. 2020年度 決算概況
2. COVID-19の影響
3. 国内事業
4. 海外事業
5. 2021年度 業績予想
6. 中国事業の展望
7. ESG・サステナビリティ

2021年度より「収益認識基準」の適用

【参考：2020年度で適用したと仮定した場合】

(百万円)

	2020年度実績 (旧基準)	2020年度実績 (新基準)	影響
売上高	130,883	116,413	△14,469
売上原価	55,951	55,949	△2
売上総利益	74,931	60,464	
販管費	55,548	41,081	△14,467
営業利益	19,382	19,382	

2021年度 業績予想

(百万円)

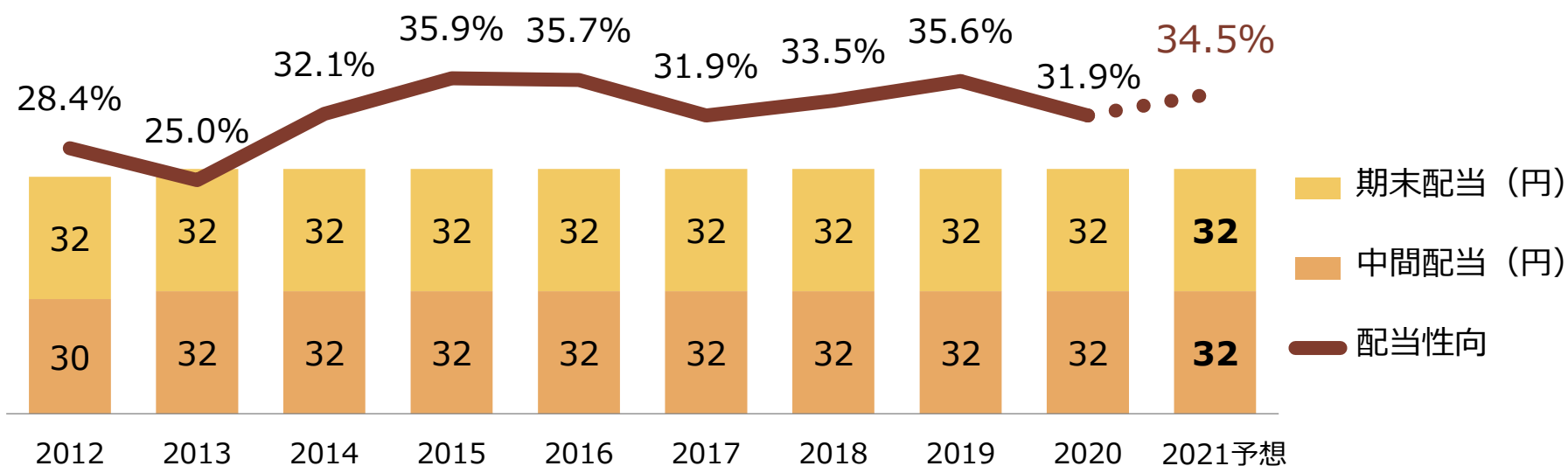
	2020年度実績 (新基準ベース)	2021年度予想	前期比	
			金額	率
売上高	116,413	122,500	+6,086	+5.2%
国内	-	113,700	-	-
海外	-	8,800	-	-
営業利益	19,382	19,500	+117	+0.6%
経常利益	20,866	20,000	△866	△4.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	15,332	14,200	△1,132	△7.4%

	2020年度実績	2021年度予想
配当金(1株あたり)	64円	64円
EPS	200.4円	185.6円
ROE	7.2%	6.4%

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、COVID-19の更なる感染拡大による社会経済活動への影響など、現時点で予測できないリスクによる影響は考慮しておりません。実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。状況に変化が発生した場合は随時・適切な開示を実施いたします。

方針

- “漢方”事業の持続的な拡大と中国事業への成長投資および基盤構築を通じて、企業価値の向上を図る
- 中長期の利益水準やキャッシュ・フローの状況等を勘案し、安定配当を実施する



(注) 2020年度 期末配当金・配当性向 (予想) は、第85回定時株主総会による配当議案決議が前提の予想数値を記載

本日の内容

1. 2020年度 決算概況
2. COVID-19の影響
3. 国内事業
4. 海外事業
5. 2021年度 業績予想
6. 中国事業の展望
7. ESG・サステナビリティ



中国国民の健康に貢献する



原料生薬の安定調達・供給

古典処方中薬複合製剤
中成薬企業M&A
古典処方申請

中成薬+販売チャネル[リアル店舗]

製剤プラットフォーム

古典処方
中薬複合製剤中心
一般消費者向け製品
[リアル店舗]
[オンライン市場]
平安健康(平安グッドドクター)

古典処方中
薬複合製剤
医家向け製品
[病院市場]
[オンライン市場]
平安健康
(平安グッドドクター)

飲片
[病院市場]

飲片サービス
[オンライン市場]
平安健康
(平安グッドドクター)

生薬プラットフォーム

原料生薬

日本市場向け[ツムラグループ・他企業]
中国市場向け[医薬品市場・薬食同源食品市場]

中薬研究
センター

市販後
の調査等

新製品の
開発上市

エビデンス
の構築

品質保証
規格標準
品質規格
分析試験
栽培研究

企業グループ関係図と生薬プラットフォーム

2021年4月末時点

ツムラ

100%

津村(中国)有限公司 2016年12月設立

56%

平安津村有限公司 2018年6月設立

100%

63%

100%

80%

51%

平安津村薬業有限公司^{※1}
2020年3月持分取得

97.65%

盛実百草薬業有限公司
2020年3月持分取得

平村衆贏(湖北)
薬業有限公司
2019年6月設立

天津津村製薬有限公司^{※2}
2018年3月設立

漢方エキス粉末、
中成薬の製造

上海津村製薬
有限公司
2001年7月設立

漢方エキス粉末の製造

深圳津村薬業有限公司
1991年3月設立

原料生薬および刻み生薬(飲片)
の調達、選別加工、保管
原料生薬・刻み生薬(飲片)の
中国での販売


100%

平村(深圳)医薬有限公司
2019年4月設立

医薬品販売ならびに生人参・
薬食同源などの食品販売

製剤プラットフォーム

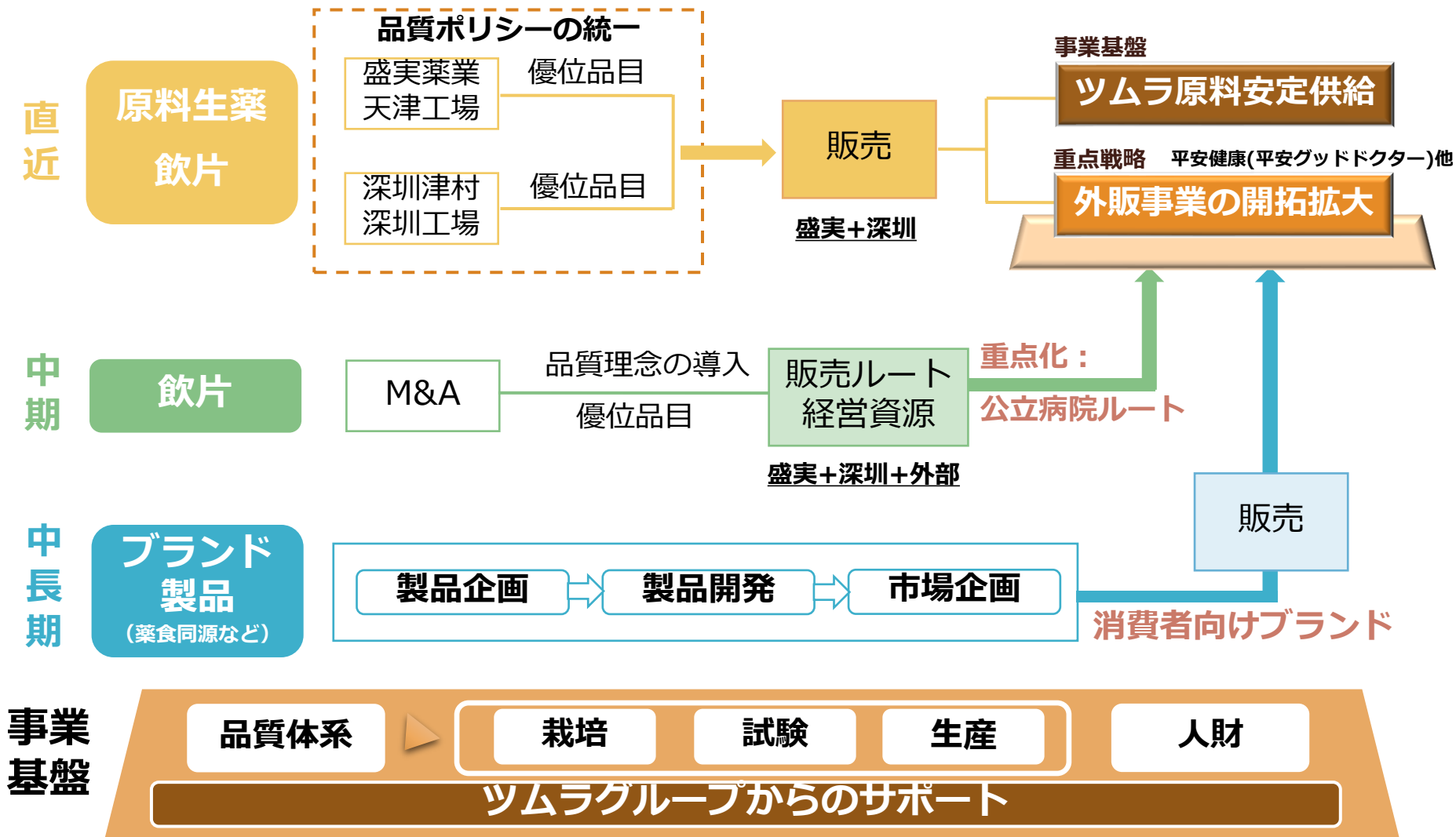
- ※1 2020年8月天津盛実百草科技有限公司から
平安津村薬業有限公司に社名変更
- ※2 2021年4月津村盛実製薬有限公司から
天津津村製薬有限公司に社名変更

 2019年以降、新たに加わった子会社

生薬プラットフォーム

生薬プラットフォーム事業の将来展望

生薬PF事業ビジョン・中国市場売上高イメージ：30億元（約510億円）

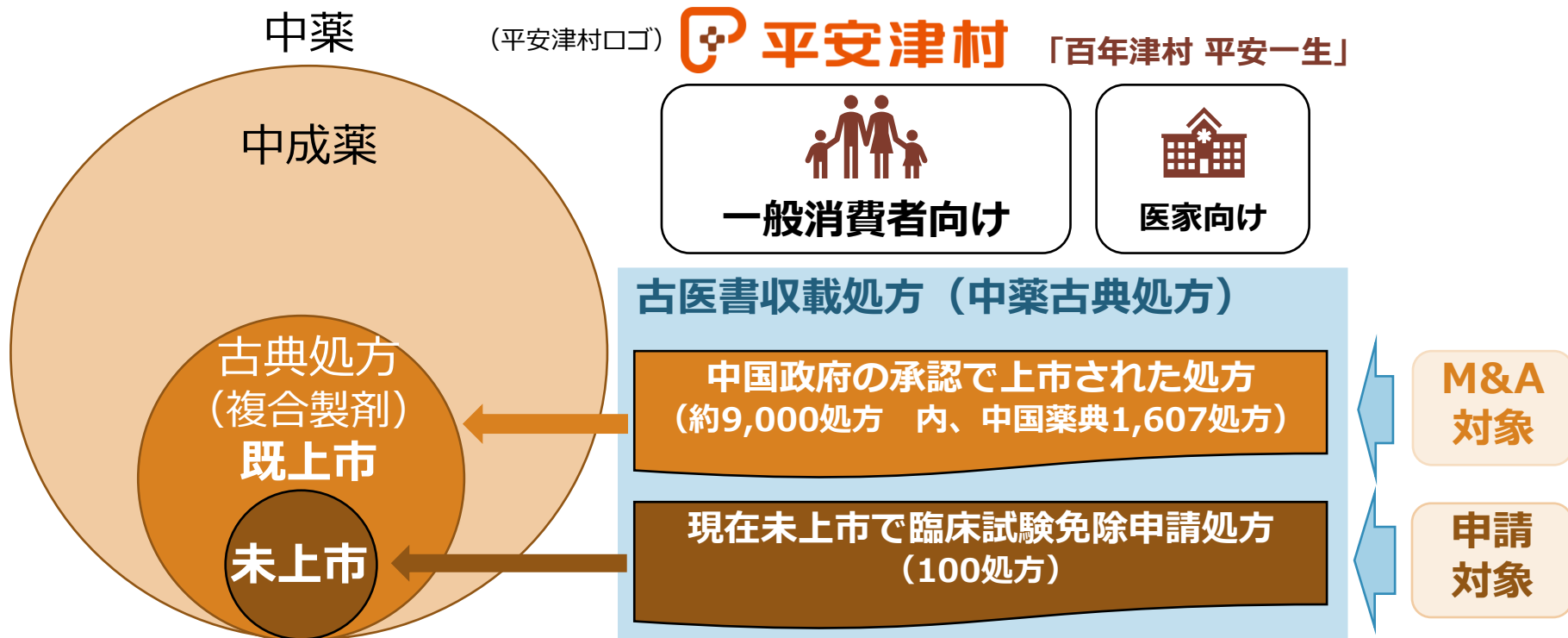


製剤PF事業ビジョン・中国市場売上高イメージ：70億元（約1,190億円）



平安津村ブランド製品で
「中国国民から信頼される中薬企業」を目指す

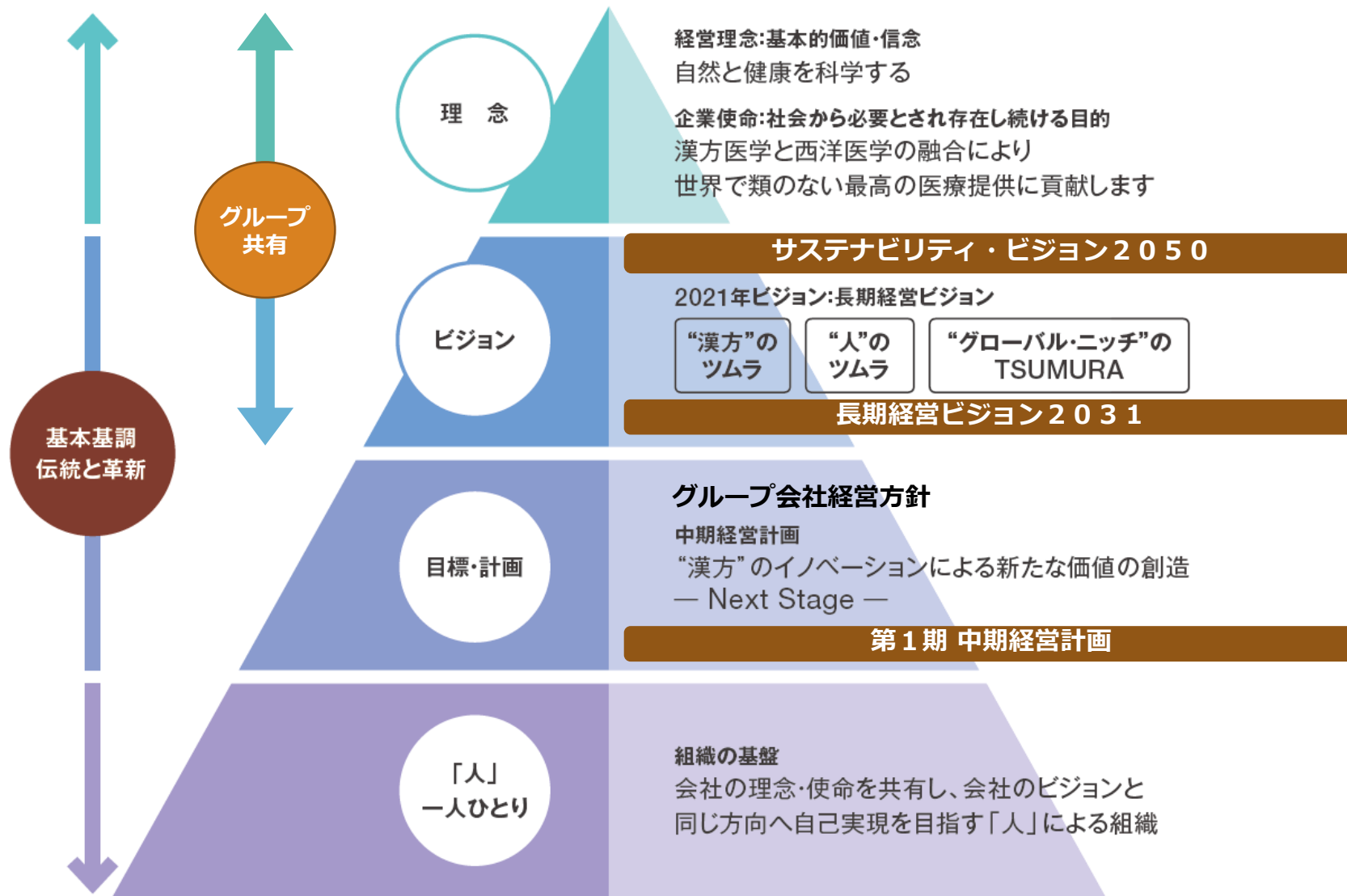
中薬古典処方に焦点を当てた事業
(古医書に記載された処方に由来)



本日の内容

1. 2020年度 決算概況
2. COVID-19の影響
3. 国内事業
4. 海外事業
5. 2021年度 業績予想
6. 中国事業の展望
7. ESG・サステナビリティ

TSUMURA-DNAピラミッド



自然と健康を科学する



自然

**自然環境の
変化や危機に
最も敏感であるべき
企業であり続ける**

生薬はもとより、
水・空気に至るまで
すべてを自然に戻す
循環を追求する

健康

**自然の恵みを
最大限生かし、
人々の健康と医療に
貢献する**

「生薬」を基本に
一人ひとりの
心と身体の健康に
寄り添う

科学

**人類の叡智である
「伝統医薬」の
作用機序の解明と
治療効果を証明する**

科学的根拠に基づき
予防・未病・治療で
人々の幸福と
社会価値を創造する

伝統医薬品の企業集団として「なくてはならない」存在となる

津村順天堂

→ 「天にしたが順う」

由来

中国古典 “孟子”

「順天者存 逆天者亡」

(天の理法に従うものは栄え、逆らうものは滅びる)

『易経』 「順天応人」

(天の意志に従い、人々の願いに応える)

自然

自然環境の変化や危機に最も敏感であるべき企業であり続ける
生薬はもとより、水・空気に至るまですべてを自然に戻す循環を追求する

❖ 漢方バリューチェーンにおいて「循環型社会の実現」を目指す



- ◆水源の森：CO2吸収・水資源貯留・水質浄化
 - ・土佐ツムラ協働の森
 - ・夕張百年の計「薬木の森」
 - ・ラオス「桂皮」栽培
- ◆生薬栽培：野生生薬の栽培化
新栽培方法の開発
- ◆省資源化：包装形態の流通適正化
- ◆脱プラ化：ボトル製剤のアルミパウチ化
ヒートシールの新素材検討
- ◆水循環利用：洗浄水などの循環利用
- ◆生薬残渣：バイオマス燃料化・堆肥化
- ◆再生可能エネルギー：太陽光発電や自然エネルギーへの転換

健康

自然の恵みを最大限生かし、人々の健康と医療に貢献する
「生薬」を基本に一人ひとりの心と身体の健康に寄り添う

❖ 植物中心の生薬を原料とする漢方薬で一人ひとりに合う根本治療を目指す

自然治癒力

【理想とする最高の医療】

『漢方』は人間が本来もっている「自然に治癒する力」を高め、症状の改善を促す

- ✓ 人の病気治療に西も東もなし
- ✓ それぞれの長所を生かした治療
- ✓ 西洋医学ライセンスの医師が漢方医学を学び漢方薬を処方

心身一如

『漢方』では心と身体は一体として捉え、心身のバランスを整える

同病異治・異病同治

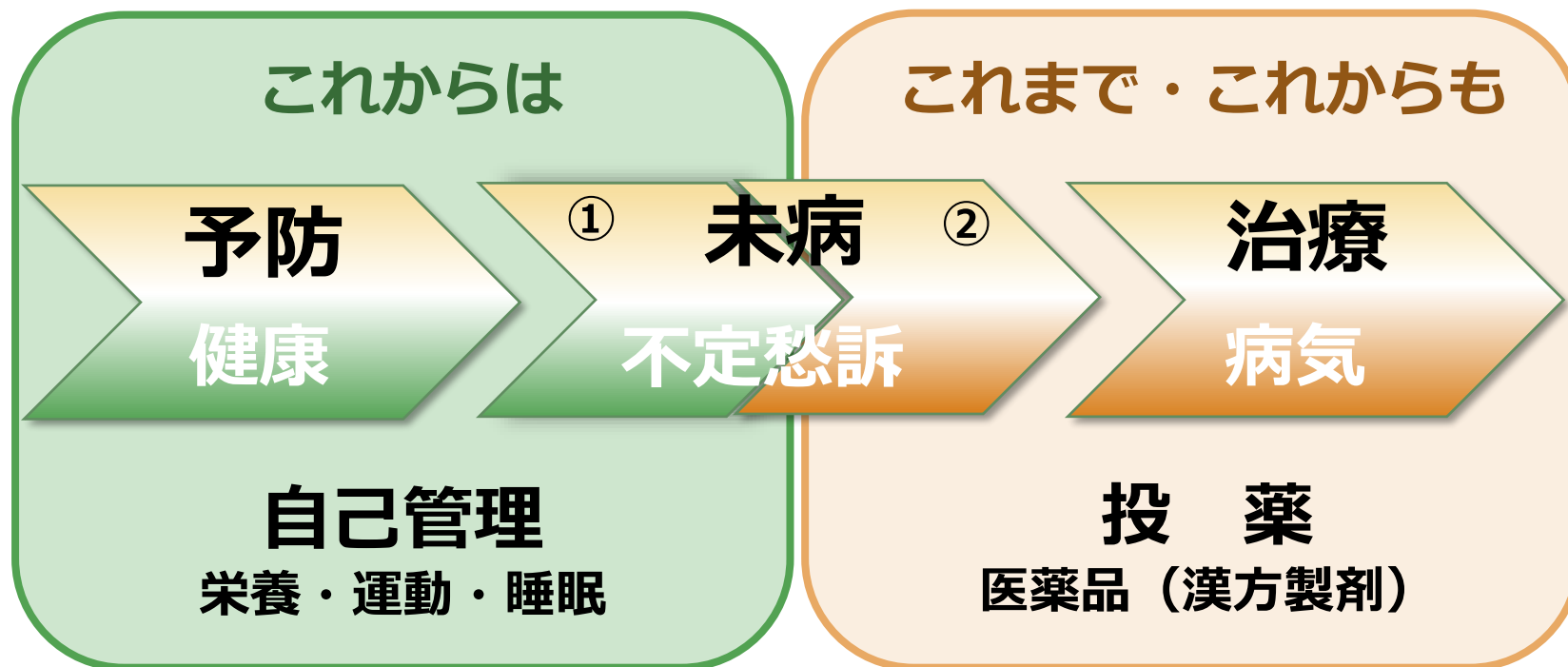
同じ病気でも人によって異なる処方で治療する / 同じ処方でも異なる疾患を治療する（一人ひとりに合った治療）



科学

人類の叡智である「伝統医薬」の作用機序の解明と治療効果を証明する科学的根拠に基づき「予防・未病・治療」で人々の幸福と社会価値を創造する

❖ 科学的根拠に基づき「予防・未病・治療」における健康サポートを目指す



- ① 西洋医学的未病：自覚症状なく、検査数値は正常範囲であるが、少しずつ悪化
- ② 漢方医学的未病：何となく具合が悪く自覚症状があるが、検査数値は異常なし

サステナビリティのための“7つの資本”



コーポレート・コミュニケーション室

IR推進グループ

investor_madoguchi@mail.tsumura.co.jp

見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利・為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 現在発売している主要製品が、万が一製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により、販売中止となったり、売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。

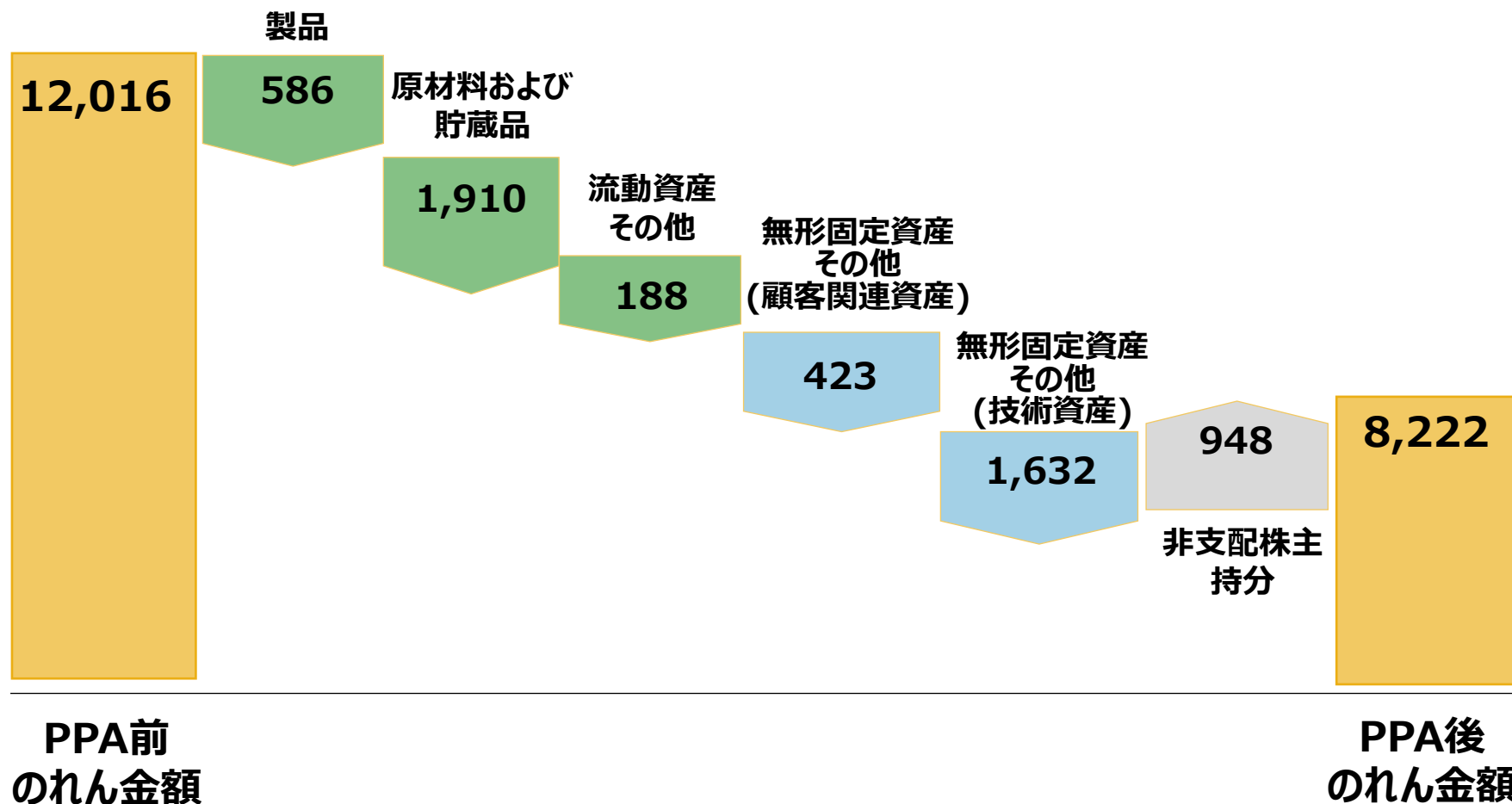
appendix

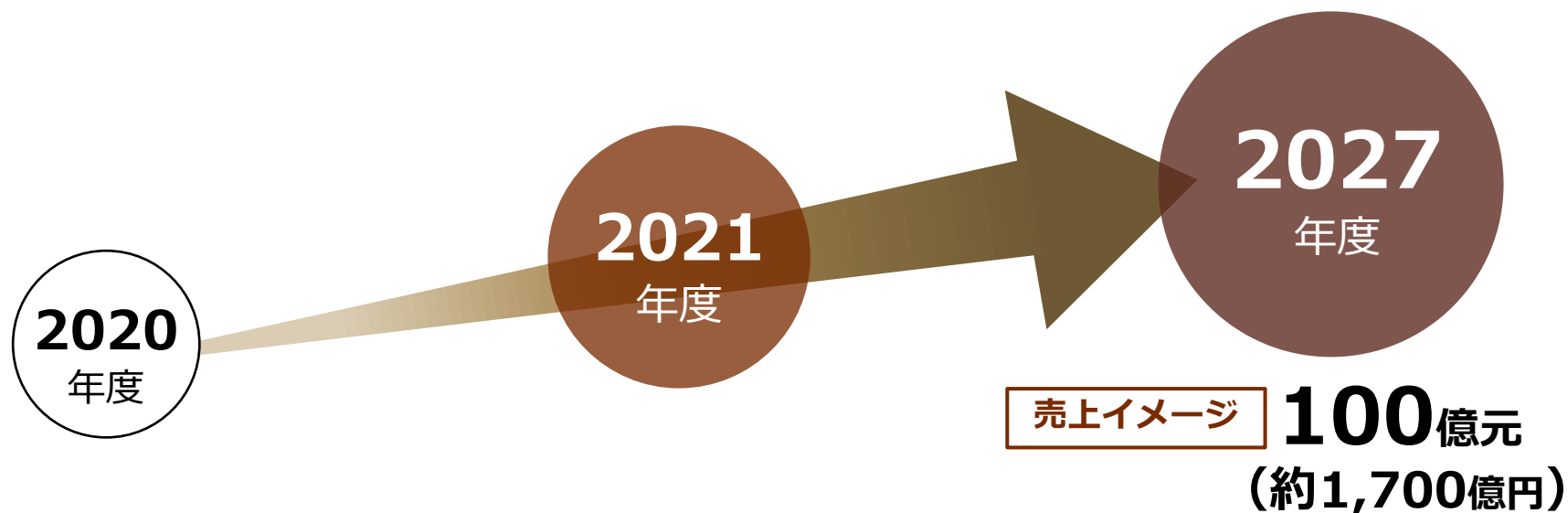
2021年度中計比較（中計に新基準を適用）

	2021年度予想 （第3期中計）	2021年度予想 （第3期中計） 新基準ベース	2021年度予想
売上高	1,350億円以上	1,200億円以上	1,225億円
営業利益	190億円以上	190億円以上	195億円
ROE	6%以上	6%以上	6.4%

盛実百草買収に伴うPPA(取得原価の配分)によるBS影響

【単位】百万円





生薬PFのビジョン 原料生薬・飲片・生人參・薬食同源 etc.

売上イメージ **30**億元
(約510億円)

製剤PFのビジョン 中薬古典処方複合製剤・中成薬 (M&Aを含む) etc.

売上イメージ **70**億元
(約1,190億円)

※換算レート：17円/元（ビジョン発表時点）